

CHAPTER
3社会科の学習指導
(社会科教員調査)

解説 調査結果から読み取れること

東京都立中学校 主任教諭 穂田 剛 (社会科教諭)

■ 授業で取り入れている学習活動

ワークシートの活用は、半数近い教員が7割以上の授業で行うと回答している(図3-1)。ワークシートの作成は、授業のポイントをどこに置か、教員のねらいが反映されるものである。今回の結果から、多くの教員が何らかの工夫を行おうとしている様子が見えてくる。図や表の読み取りや地図帳の活用は、行わない教員がほとんどいない。こうした学習活動が、生徒に身につけさせたい力を習熟させるうえで、重要だと理解しているからであろう。グループでの話し合いや自分の意見の発表がここ6年間で年々増加傾向にあるのは、「主体的・対話的な深い学び」を授業の中に導入しようとした成果であるといえる。一方、減少しているのは地図帳や年表、新聞の活用である。年表は、掲示用が古いままで購入しないケースもあり、そうした状況が影響している可能性がある。新聞の活用が進んでいないのは、NIE教育が進展している中、残念な結果である。最近では中高生向けの解説記事を各紙とも掲載しており、それらは教材として大変効果的である。学期に1度でもよいので、新聞記事を活用した学習活動を行うことが望まれる。

■ 探究型の学習活動

「フィールドワーク」を「行っていない」が2017年度以降、70%を超えている(図3-2)。平成20年度の学習指導要領改訂以降、「教科書を終えるのが精一杯」という声を多く聞き、時数や学習内容の関係から、その必要性を痛感していても、取り入れることが難しい状況があるのだろう。そこで提案したいのは、フィールドワークの事前学習を長期休業前に行い、休業中の課題にする方法である。事前学習をきちんと行えば、生徒自身で主体的にフィールドワークを行うことができる。また、事後学習をレポート発表にすることで、一連の学習活動を展開できる。近年は「主体的・対話的な深い学び」の一環として、「レポートの発表」を意識的に学習活動に組み込む教員も増えており、そうした状況からも、休業中のフィールドワークと「レポートの発表」を結びつけることはそれ程困難ではないだろう。

■ 2021年度の学習指導要領の実施に向けた対応状況

今年度から移行措置が開始された中、新しい学習指導要領の趣旨を理解している教員が3人に1人とはいささか心もとない結果である(図3-3)。まず、今回の学習指導要領で

明記された「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう人間力等」の三つの柱に基づいた目標を確認し、そのうえで「社会的な見方・考え方」の理解を深めることが重要である。そうすれば、具体的にどの単元で、どの見方・考え方を伸ばすかを考えることができ、その結果、最も対応が遅れている「資質・能力を踏まえた指導計画の作成」の数値もおのずと上がっていくであろう。見方・考え方を自在に働かせることができる学習活動が、結果として「主体的・対話的な深い学び」につながっていくことを常に意識しておきたい。

■ 2021年度の学習指導要領実施に向けて感じていること/授業の進め方

「体験的な活動を行う時間が十分にとれない」の数値が高いことは、「フィールドワークを行っていない」ことを裏づける結果である(図3-4)。注目したいのは、「定期テストに記述式の問題を入れる必要がある」と回答した教員が8割を超えている点である。高等学校入学試験に記述式の問題が年々増加していることに加え、2020年度の大学入試改革(地理・歴史・公民で記述式を導入するのは2024年度からの予定)で記述式の問題が導入されることも影響していると考えられる。記述式といっても、用語を説明させる、原因を考えさせる、問題点を抽出させるなど様々な出題形式が考えられる。テスト作成の際に、各単元の内容を踏まえ、より効果的な問題を作成することを心がけたい。

■ 生徒に身につけている力

生徒に身につけている力で「社会的な思考力・判断力・表現力」の数値が低い(図3-6)。これは、そうした力を身につけさせる学習活動をなかなか実践できないことの裏返しと読み取れる。新しい学習指導要領で明記された「社会的な見方・考え方」は、「社会的な思考力・判断力・表現力」を身につけるうえで不可欠なものである。社会的な思考力・判断力・表現力は、基礎・基本的な知識・技能の習熟が前提となるが、多様な視点や因果関係を問う発問を教員が意図的に行うことで、身につけさせることは可能であろう。地理的分野では「位置や空間的な広がり」、歴史的分野では「事象の時期や推移」、公民的分野では「政治・経済に関わる多様な視点」などを念頭に、生徒への発問を考えたい。資料の読み取り学習やグループでの話し合い学習で、生徒に考えさせる課題を設定することも有効だろう。授業を大きく変える必要はなく、授業毎に身につけさせたい力を考え、そこから授業構成をデザインしていくことで対応できるはずだ。

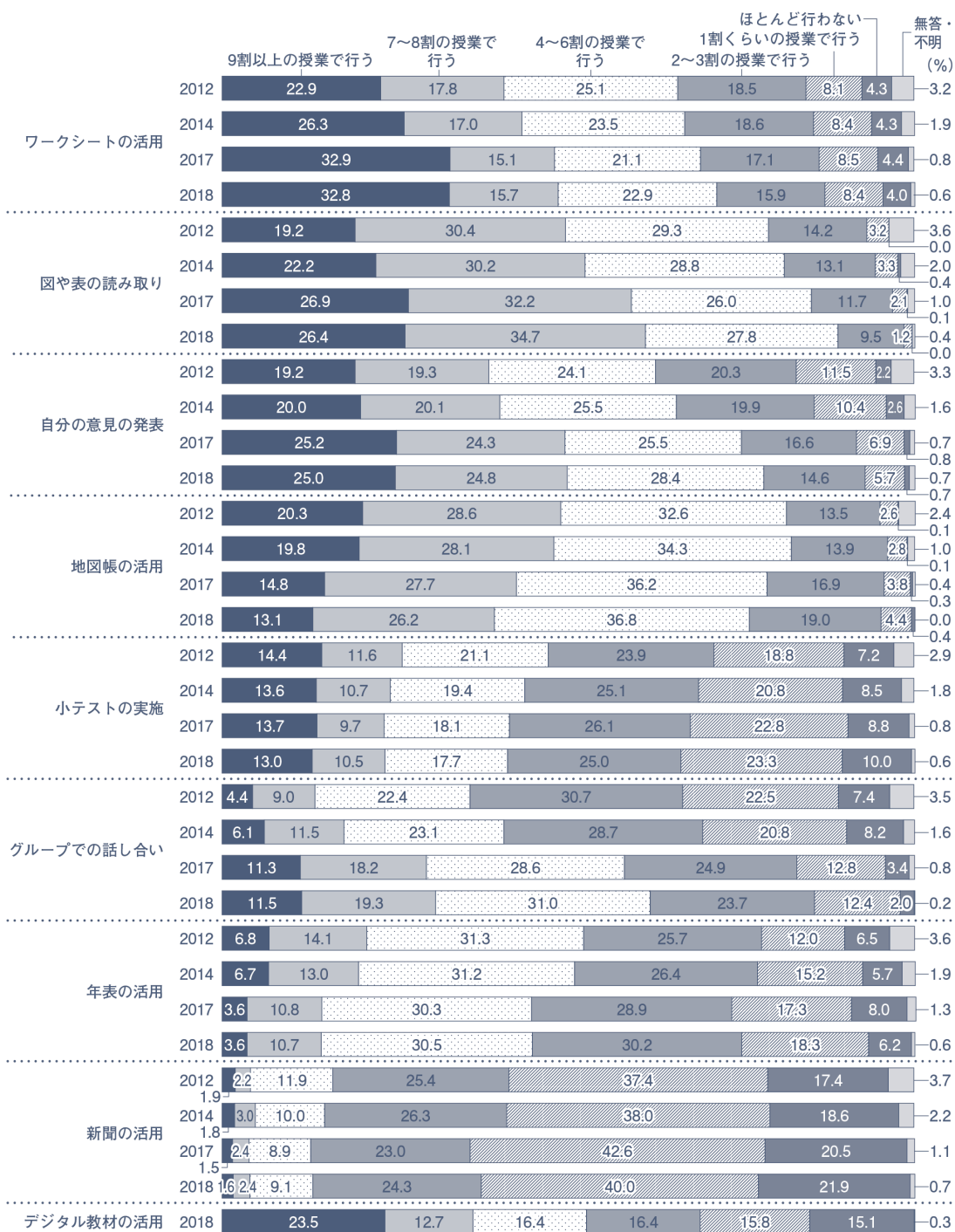
DATA 1 授業で取り入れている学習活動

「ワークシートの活用」「図や表の読み取り」「自分の意見の発表」「グループでの話し合い」を行う割合が増加傾向。

授業で取り入れている学習活動として増加傾向にある（「9割以上の授業で行う」+「7～8割の授業で行う」の合計）のは、「ワークシートの活用」（48.5%）「図や表の読み取り」（61.1%）「自分の意見の発表」（49.8%）「グループでの話し合い」（30.8%）で、2012年度から漸増している。一方、「地図帳の活用」（39.3%）や「年表の活用」（14.3%）は減少傾向にある。

Q 次のような学習活動を、どれくらいの授業で取り入れていますか。

図3-1 授業で取り入れている学習活動（経年比較）



※比較のため2012年度、2014年度、2017年度も1年生担当教員のみを集計。

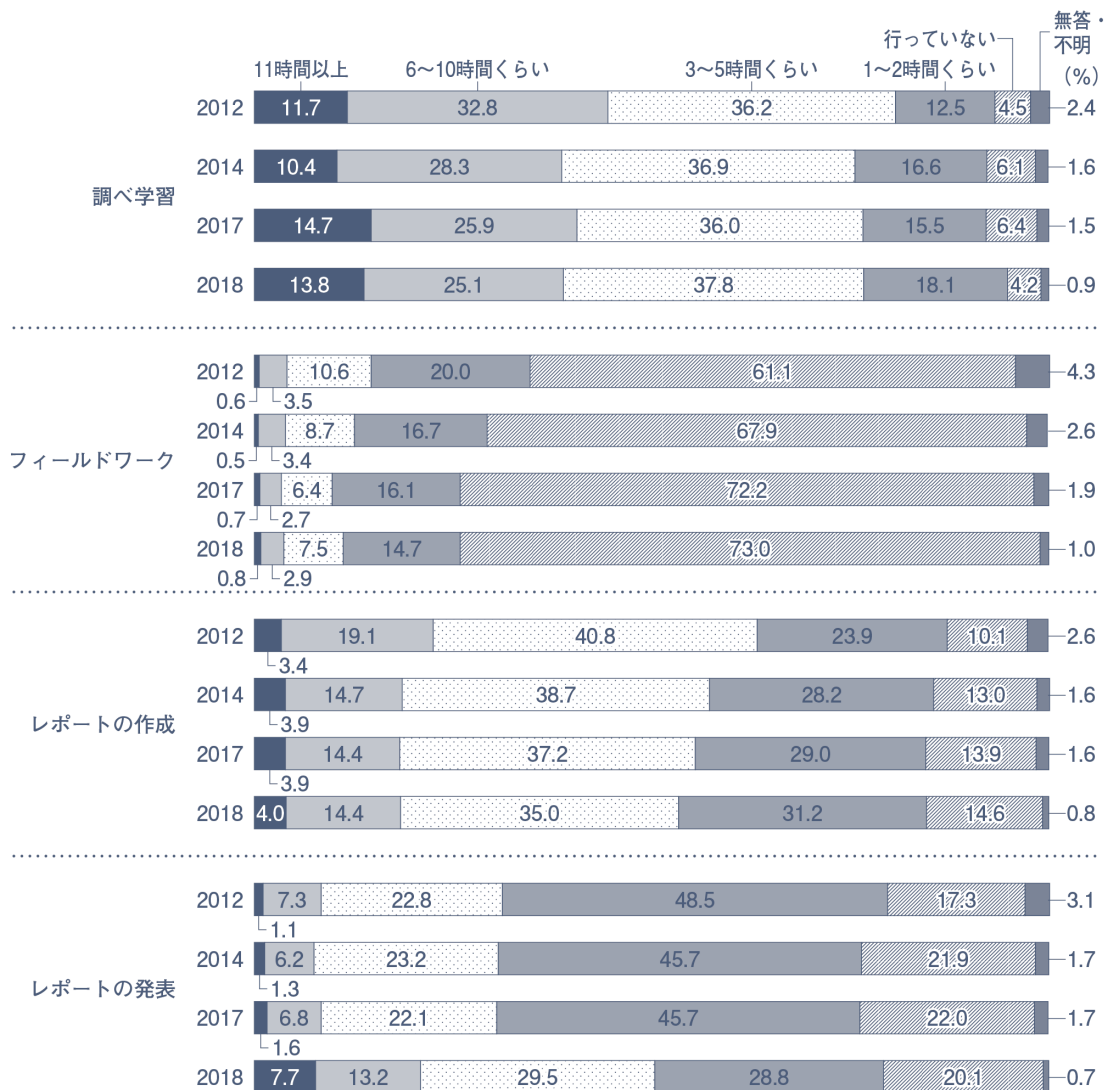
DATA 2 探究型の学習活動

「レポートの発表」を「6時間以上」行う教員が、2017年度から12.5ポイント増加。

探究型の学習に関する活動をたずねたところ、「6時間以上」行うと回答した比率は、「調べ学習」(38.9%)、「レポートの作成」(18.4%)とも2017年度とほとんど変化は見られない。また「フィールドワーク」を「行っていない」(73.0%)と回答した比率も同様である。一方、「レポートの発表」を「6時間以上」行うと回答した比率(20.9%)は2017年度比で12.5ポイントの増加がみられる。

Q テーマを設定し探究する学習について、次のような学習活動を年間でどれくらい行っていますか。

図3-2 探究型の学習活動(経年比較)



※「6時間以上」は、「6～10時間くらい」+「11時間以上」の合計値(%)。

※比較のため、2012年度、2014年度、2017年度も1年生担当教員のみを集計。

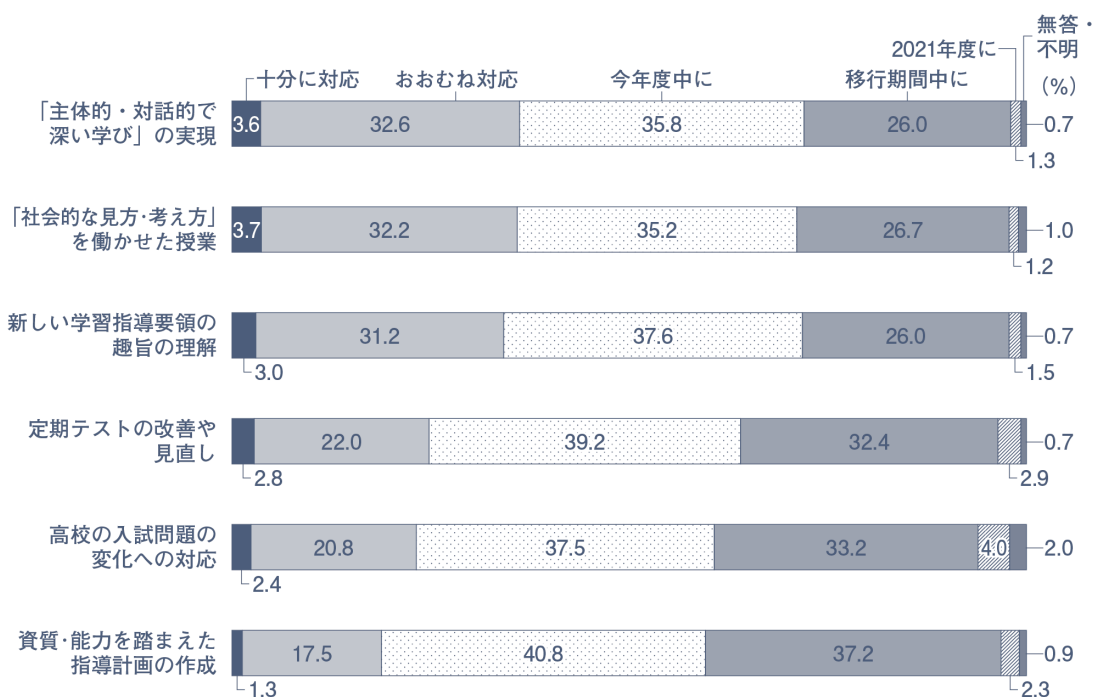
DATA 3 2021年度の学習指導要領の実施に向けた対応状況

「『主体的・対話的で深い学び』の実現」「『社会的な見方・考え方』を働かせた授業」「新しい学習指導要領の趣旨の理解」について対応できていると回答した教員はおおよそ3人に1人。

次期学習指導要領の実施に向けて、現時点の対応状況を確認したところ、「『主体的・対話的で深い学び』の実現」「『社会的な見方・考え方』を働かせた授業」「新しい学習指導要領の趣旨の理解」について（十分に+おおむね）対応できていると回答した教員はおおよそ3人に1人であった。回答状況から最も対応が進んでいないと推察されるのは「資質・能力を踏まえた指導計画の作成」で、（十分に+おおむね）対応できていると回答した教員は2割弱に留まる。

Q 2021年度の学習指導要領の実施に向けて、次のようなことにどれくらい対応できていますか。まだ十分に対応できていない場合は、いつごろ対応する予定かをお答えください。

図3-3 2021年度学習指導要領の実施に向けた対応状況



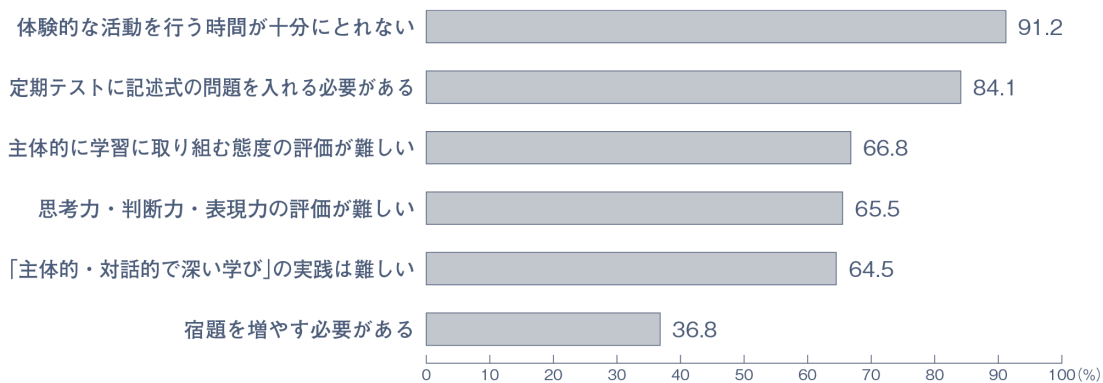
DATA 4 2021年度の学習指導要領の実施に向けて感じていること／授業の進め方

9割以上の教員が「体験的な活動を行う時間が十分にとれない」と回答。

次期学習指導要領の実施に向けて、現在感じていることを確認したところ、教員の回答割合が最も高かったのは、「体験的な活動を行う時間が十分にとれない」で91.2%。次いで、「定期テストに記述式の問題を入れる必要がある」との回答が84.1%であった。また、1年生の授業の進め方は、「地理と歴史の両方」が94.1%で、2012年度から漸増傾向にある。

Q 2021年度の学習指導要領の実施に向けて、次のようなことを感じることはありますか。

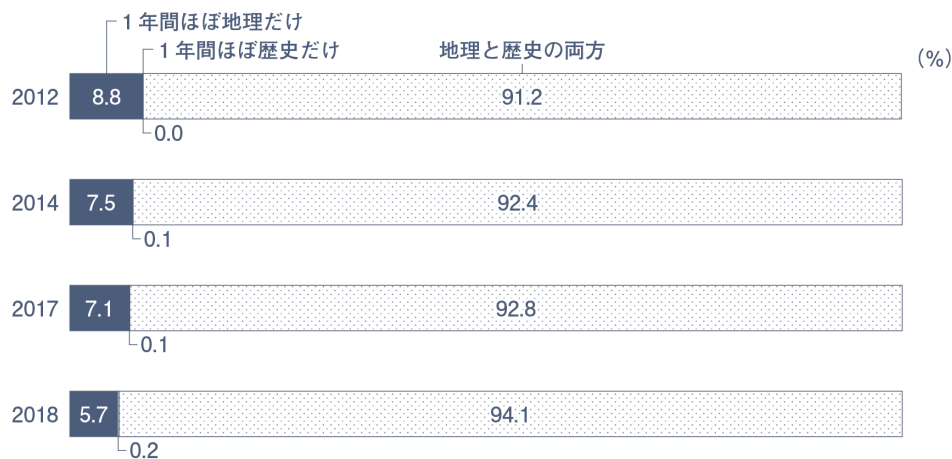
図3-4 2021年度学習指導要領の実施に向けて感じていること



※「とても感じる」+「まあ感じる」の合計値(%)。

Q 中学1年生では、どのように授業を進める予定ですか。

図3-5 授業の進め方(経年変化)



DATA 5 生徒に身につけている力

「社会的な思考力・判断力・表現力」が身につけていると回答した教員は1割。

生徒に身につけている力について確認したところ、最も多くの教員が身につけている（「9割以上」+「7～8割くらい」）と回答した項目は、「社会科の基礎的・基本的な知識」で、31.8%。一方、最も回答割合が低かったのは、「社会的な思考力・判断力・表現力」で、身につけていると回答した教員は1割に留まる。

Q 次の項目について満足できる水準の力や態度を身につけている生徒は、どれくらいの割合ですか。

図3-6 生徒に身につけている力や態度

